

研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

集中治療室における抗菌薬適正使用支援プログラム実践手法の構築と人的資源の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2024年4月1日から2027年3月31日までに昭和大学横浜市北部病院の集中治療室に入院した患者さん
2. 研究目的・方法 本研究の目的は、集中治療室(ICU)に入室された患者さんのデータを用いて、ICUにおける抗菌薬の使用状況を評価し、専門的な介入チーム(抗菌薬適正使用支援チーム:AST)が介入する必要性を明らかにすることです。入院中に検査で取得した血液検体の残余検体も使用いたします。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028年 3月 31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景(性別、年齢、診断名、入院日、転入日、転棟日、退院日、在棟期間、入院期間、転帰、入院時入院形態、SOFAスコア)、抗菌薬使用状況(使用抗菌薬、投与日数)、検体検査(微生物培養検査、残余血液検体からのアディポネクチン血中濃度)、AST介入状況(介入の有無、介入時間)
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学薬学部 病院薬剤学講座 詫間 章俊

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 氏名：詫間 章俊

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7806